

信州大学医学部附属病院 眼科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年10月23日

「Impression cytology における眼表面扁平上皮腫瘍の細胞学的重要所見の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6312
研究課題名	Impression cytology における眼表面扁平上皮腫瘍の細胞学的重要所見の検討
所属(診療科等)	臨床検査部
研究責任者(職名)	小倉大輝(臨床検査技師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年3月31日
研究の意義、目的	Impression cytology における眼表面扁平上皮腫瘍(OSSN)の細胞学的重要所見を明らかにすることを目的とした研究で、OSSN の早期発見に貢献すると考えられます。
対象となる方	2016年4月1日から2024年3月31日の期間に当院で病理検査目的に結膜の細胞診検体及び手術検体または生検検体が提出され、病理診断が確定している方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別／細胞など
他機関への試料・情報の提供方法	杏林大学へ組織診標本の提供
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、診断に重要となる細胞学的所見の検討を行います。
共同研究機関名	杏林大学(責任者:大河戸光章)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:小倉大輝
問い合わせ先	氏名(所属・職名):小倉大輝(臨床検査部・臨床検査技師) 電話:0263-37-2805

**【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である信州大学及び共同研究施設の杏林大学に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。